

2015年7月29日

各 位

オリックス自動車株式会社

## 『みやぎエコドライブ実践プロジェクト 2015』で オリックス テレマティクス サービスが採用

オリックス自動車株式会社（本社：東京都港区、社長：亀井 克信）は、このたび、法人向けに展開している「オリックス テレマティクス サービス」が、みやぎエコドライブ実践コンソーシアム（幹事団体：ストップ温暖化センターみやぎ※1）が推進する『みやぎエコドライブ実践プロジェクト 2015』の「企業向けエコドライブ装置」として採用されましたのでお知らせします※2）。

宮城県内の事業所を対象に、先着 150 台にエコドライブ装置の貸し出しに対する補助を行い、企業が保有する車両の燃費向上を促進します。（募集期間 2015年7月29日～10月30日、補助期間 2015年9月～12月まで、最大4か月間）

ストップ温暖化センターみやぎでは、環境省「地域活動支援・連携促進事業」の補助を受け、『みやぎエコドライブ実践プロジェクト』として、宮城県内で活動するNPO、企業、自治体等と協力し、宮城県内における自動車からのCO<sub>2</sub>排出削減を目指すプロジェクトとして2014年より開始しました。県内の企業と一般市民を対象に、エコドライブセミナーを開催するなど、運転の燃費向上を推進しています。

「オリックス テレマティクス サービス」は、通信とGPS機能を備えた車載機を搭載することにより、運転速度や急加速・急減速などのドライバーの挙動や、燃費、CO<sub>2</sub>排出量などの情報をリアルタイムに取得できるサービスです。取得した運行データを活用し、企業の車両管理における『コンプライアンス』『環境』『安全』での課題を可視化するとともに、最適な車両使用と労務管理などのコンサルティングを行うことで、企業のリスクマネジメントを支援しています。環境面においては『エコドライブ』『CO<sub>2</sub>削減』『無駄なアイドリング削減』『余剰車削減』が可能となります※3）。業界に先駆け2006年に提供を開始した本サービスの導入台数は、2010年3月末時点の9,100台から、2015年3月末時点で107,000台へと増加しています。

オリックス自動車は、今後もお客さまの車の利用に関わる付加価値の高いサービスをご提案しながら、事業活動を通じ、環境負荷低減につながるサービスのご提供に努めてまいります。

## ※1 「ストップ温暖化センターみやぎ」(宮城県地球温暖化防止活動推進センター)について

1998年10月に制定された「地球温暖化対策の推進に関する法律」で、知事が都道府県に1つ温暖化防止活動の拠点として都道府県地球温暖化防止活動推進センターを指定することができるようになり、2005年5月、財団法人みやぎ・環境とくらし・ネットワークが宮城県知事の指定を受け誕生し、同年6月より活動を開始しています。北海道、広島、兵庫に次ぐ全国4番目のセンターであり、他センターが県の外郭団体で運営されているところ、本センターは全国で初めてNGO団体にて運営しています。

センターでは、県民・産業界・研究者・行政とのパートナーシップをはかり、地球温暖化防止に関するさまざまな普及啓発活動を、地域に密着しサポートすべく以下のような活動を行っています。

- 温暖化をはじめとするさまざまな環境情報の集積と発信
- 環境にやさしいライフスタイルの提示
- 環境保全に向けた基礎的研究調査
- 環境教育の教材作りや普及活動
- 環境政策に対する積極的な提言

## ※2 エコドライブ装置貸出(補助)のご案内・申込方法・申込用紙について

『ストップ温暖化センターみやぎ』ホームページ内の「お知らせ」に添付されている専用のFAX用申し込みフォームにてお申し込みください。

■URL [http://www.melon.or.jp/melon/contents/Global\\_Warming/](http://www.melon.or.jp/melon/contents/Global_Warming/)

## ※3 「オリックス テレマティクス サービス」のしくみと効果



以上

【本件に関するお問い合わせ先】

オリックス株式会社 グループ広報部 矢崎・堀井 TEL : 03-3435-3167